



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

93.6.7 No. 3806

働きやすさ? 全くのウン!

● 早朝(早出・前夜)仕業は、拘束時間を制限すべきだ。B五・五二・五三・五五仕業など、三時、四時台出勤で拘束九時間を超えるような仕業は解消してほしい。また、泊仕業も各終ダイヤの時は、明けを短くしてほしい。B七二明けなど、今まで鴨川だったのが館山まで延ばされてしまった。「働きやすさ」などと言いながら、何ひとつ乗務員の立場にたって考えていない。

● 提案された七月ダイヤ改のダイヤは、ロングランや食事時間のない仕業が増えている。ロングランでは、東京―鴨川通しの仕業ができていて、B六一は、四時間以上も乗りっぱなしになる。これではたまらない。また、B五四・五五・五六・五七・五八・六一・六二・六四・六七・七〇・七二など、食事のとれない仕業がたくさんある。

また、捨て時間が増え、拘束時間が延びているため、在宅休養時間が減っている。動乗動改悪のときの当局の説明は、全くウソだったと言ふことだ。

● 千葉転泊りの二仕業は、就寝時間が二時間も違うので一人部屋にしてみらわないと翌日の勤務に支障する。何とかしてほしい。

● B六七のように、千葉到着後併合作業があり、ハンドル返納もあつて蘇我への便乗までが十五分などという綱渡りのような仕業がある。安全のためにも余裕のある勤務を組むべきだ。

また、B六九の二九六MとB七〇の二九八Mは、スジを差し替えてほしい。その方が余裕をもった仕事ができる。

● 交番順序の組み方も何も考えていないのではないかと疑いたくなる。例えば併合作業が一組には二つあつて二組にはない前日から指摘しているとおり各組に分けてほしい。また、東京方面が、一組は夜間に月一回、二組は昼間で月二回となつている。安全上からも、現行どおり、月一回しか東京に入らない組は屋間にしてほしい。

具体的な交番順序でも、B六七と六四を交換すれば、朝起床時間が早い仕事三日間続かなくてすむし、B五四の後にB七二・明けをもつてくれば、明け・公休となるのに、何の考えもなしに順序を組んでいるとしか考えられない。

● 泊り仕業前の訓練はやめてほしい。あくまでも安全に列車を運転することが本業であるはずだ。明け後二仕業、日動終了後三仕業等、訓練に合わせた仕業を組むべきだ。

● 幕張出区は、第二基地へ移動するのに、実際に指定されている出区時間の十分前には第一基地を出ることになる。実態に合わせた時間を設定してもらいたい。

保安運転 意見交換会 ★勝浦編

● 乗客を乗せたままの併合作業は、安全上絶対に問題だ。この前も停止位置不良で位置を合わせただけでも乗客が怪我をするということが起きていて、「問題ない」の一点張り、何かあつたらどう責任をとるのか。

● 特殊発光信号機がいつぱい付けられているが、無線のない区間は連絡が困る。発光機の所に電話をつけてほしい。とくに、清澄街道踏切の下り発光機はトンネル内にある。

● 一宮駅下りの神門県道踏切の障検は、場内・出発と連動になつていて、突然場内が赤になつて何が起つたのか判らない判るように場内に発光機をつけしてほしい。信号と障検・支障報知装置が連動している所は何処なのか何も指導がない。はつきりと教えてほしい。

● 安房鴨川駅は、一番に入るのにATS地上子がない。SNを付けてほしい。また、千葉6番も四両の停止位置ではATSが働かない。改善してほしい。

● 大原・勝浦に昇降台が付いたが、鴨川にも付けてほしい。

● 千葉駅は、七番から上り、三番八両位置から信号が見にくく、改善してほしい。

● 波花―御宿間六・九百付近の犬走り通路になつてしまつている。以前も子供が死んでいる所だ。柵を作してほしい。

● 踏切の脱輪防止工事が行われているが、車幅いつぱいのよくな小さな踏切ほど脱輪が多い。優先的に防止対策をとってほしい。